

## 令和4年度香川大学卒業式 学長告辞

本日ここに学士の学位を取得し、卒業式を迎えられた6学部、1,283名の卒業生の皆さんに、香川大学の教職員を代表して心からお祝いを申し上げます。また、ご家族や関係者の皆様方にも心からの祝意とともに、学生達の勉学を今日までご支援いただいたことに感謝の意を表します。香川大学校友会や各学部同窓会の関係者の皆様には、様々な形で彼らの学生生活を支えていただいたこと、あらためて感謝申し上げます。

さて本日卒業式を迎えられた皆さんの多くは、2019年すなわち令和になって初の入学生でありました。香川大学では2018年度からできるだけユニークなスタイルの入学式で皆さんを迎えようと考え、在校生がプロデュースする入学式を始めました。この会場での事前オリエンテーションで他学部の入学生と自己紹介しあったり、先輩たちに指導されながら学歌を斉唱したりしたことを覚えておられますか？合唱部の皆さんが学歌を高らかに歌い上げ、私自身も皆さんの大学生活が楽しいものになるようにとの願いを込めて指揮をさせていただきました。ところがその約1年後から、新型コロナウイルス感染症が世界中を襲うというかつてない異常事態となりました。皆さんもいきなりのオンライン授業やマスク生活の日々となりました。部活動やサークル活動もままならず、アルバイトによる収入も激減し、様々な不自由や孤独感、不安感を経験したことと思います。これら様々な困難を乗り越えられて本日無事卒業式を迎えられたこと、あ

らためて敬意を表したいと思います。

一方で、皆さんはこれまでの先輩卒業生たちとは比較にならない頻度で通信情報技術を活用した学びを体験されました。沢山レポートを提出しなくてはならなくて不満に思ったこともあったかと思いますが、一方でオンデマンド型授業では、何度も講義を繰り返して聴きなおすことができるメリットも享受したのではないかと思います。一般社会においてもテレワークが一気に普及し、働き方も大きく変化してきています。皆さんは、COVID-19 という人類史に残る出来事を起点とした大きな社会の転換点で卒業式を迎えていることになります。

これから人間社会がどういう変化を遂げるか予測が付きませんが、こういった高度通信情報技術や人工知能に支えられた社会、いわゆる Society 5.0 と呼ばれる社会の中で生活していくことは間違いのないでしょう。これから社会の中心となって大いに活躍することになる皆さんはデジタルネイティブと呼ばれる世代ですので、このような社会の変化を自然に受け入れて上手に暮らしていくことと思います。

しかし私はここで、あえて皆さんに注意を喚起しておきたいと思います。

それは、どんなに生活が便利になっても、人生における幸福感や充実感を得ること、すなわち「幸せに暮らす」と「便利に暮らすこと」とは全く次元の違うことであるということです。「ポツンと一軒家」という所ジョージさんが MC の

人気番組がありますが、ポツンと一軒家に住んでいる方々でも孤立した生活ではなく、地元のコミュニティの人々と何らかのつながりを持って暮らしておられます。むしろ結びつきは都会生活者より強いかもしれません。人間は一人では生きていけない動物です。言葉を変えると、人間は集団で生活することで他の動物たちの頂点に君臨することが出来たと言えます。人間は他者の役に立っていると実感する時に幸福感を強く感じる生き物です。今日は皆さんの旅立ちの日です。皆さんが大学で受けたリベラルアーツと呼ばれる教養教育、そしてそれぞれの専門の学問領域の知識やスキルを活かして、皆さんが所属する社会の人々を幸福にしてあげる機会がいよいよやってきました。皆さんがこの世に誕生し、これまでご両親を含め多くの人々に支えられて今日まで勉学を続けてこられました。今度はその恩返しをするステージに立っているわけです。

とはいえ、まだまだ皆さんは多くのことを学び成長を続けなければいけません。就職して直ちに社会に出る卒業生も、大学院へ進学する卒業生も学ばねばならないことはまだまだ山ほど沢山あるでしょう。ましてや、人生百年時代と言われるほどに人間の寿命が延伸してきています。ただ、生き続ける時間が長くなるのではなく、自分自身の健康にはひとときわ留意しないとはいけません。なぜなら健康寿命が長いほど社会に負担をかけない存在でいられるからです。しかしそれだけでは不十分で、出来る限り長い期間にわたって社会に貢献できることが大

変重要になります。本日卒業式を迎えた皆さん、これから自らの人生のあるべき将来像をイメージして、ライフプランを設計してみてください。その過程では、学び直しを必要とする時期が必ず来ると思います。その時のために大学は門を大きく開けて、何度でも皆さんを迎え入れる準備が整っています。大学院を始め、社会人に対する様々な教育研修コースも用意していますので、大いに活用してください。

ここに集う卒業生の皆さんは、それぞれの分野でぜひ成功を取ってほしいと思います。焦らないで良いと思います。失敗も沢山経験してください。皆さんのこれからの人生にとって最大の目的は「成功すること」ではないと思います。もっと大事なことは「成長し続けること」です。成長し続ける強い意思を持った人は他人に対してとても謙虚になれます。その上、人々の役に立っていることを自覚できると何よりの幸福感が得られると思います。本日香川大学を卒業する皆さんが、何歳になっても成長し続けてくれること、そして多くの人々を幸福にするために活躍してくれることを心から祈って、旅立ちを迎えた皆さんへのエールの言葉としたいと思います。本日はおめでとうございます。

令和5年3月24日 香川大学長 笥 善行